

携帯型・熱中症指標計

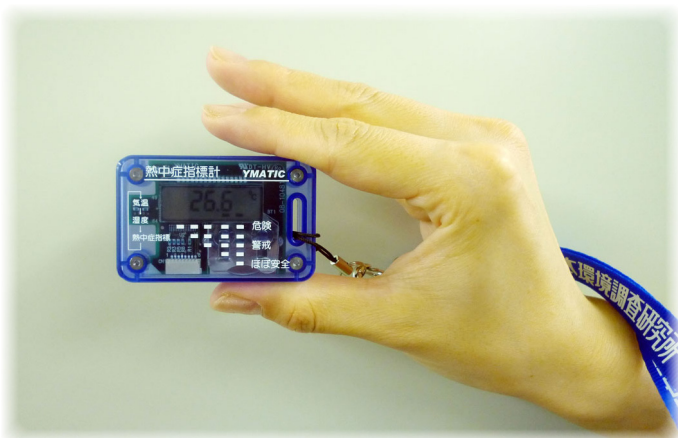
WBGT - 100

熱中症予防のために！

熱中症による死亡者数が年間約20名を数え、また、休業4日以上の上業務上疾病者数が年間約300名にも上る現状を踏まえ、平成21年6月19日付で厚生労働省より「職場における熱中症の予防について(基発第0619001号)」という通達がありました。

本製品は、各種スポーツ時や職場環境の安全管理(熱中症対策)に役立てることを目的として、開発されました。

計測した気温と湿度から熱中症指標値(WBGT近似値)を算出し、液晶画面のデジタル表示と5段階のインジケータにより、誰でも簡単に熱中症の危険度を把握できるコンパクトな熱中症指標計です。



型番	WBGT-100
本体寸法	57×36×14(mm)
測定項目	気温 湿度 熱中症指標値
測定範囲	気温:-20 ~ 50 湿度:0 ~ 100%RH 熱中症指標値:2.0 ~ 3.1

熱中症指標値が高くても必ずしも熱中症になるとは限りません。環境条件や個人差など様々な影響が考えられます。熱中症指標計は熱中症リスクの目安としてお使い下さい。

使い方

特別な操作はいりません。

常に「気温 湿度 熱中症指標値」が2秒ごとのサイクルで表示されます。

また、併せてインジケータも5段階で表示されます。

熱中症指標	インジケータ	状態	推奨される対応
3.1	■■■■■	危険	皮膚温より気温の方が高くなり危険、外出はなるべく避けるべき
2.8	■■■■	嚴重注意	熱中症の危険が高く運動や重労働はなるべく避ける、積極的に休憩と水分補給を行うことが必要
2.5	■■■■	警戒	運動や重労働の際は、積極的に休憩と水分補給を行うことが必要
2.1	■■■	注意	一般的に危険性は低いが、運動や重労働の際は熱中症の兆候に注意
2.1	■	ほぼ安全	熱中症の危険はないが、水分補給は重要

仕様は改良のため予告なく変更する事があります。